



研究会ニュース

第 2 回 鎌倉市交通政策研究会が開催されました。

平成 15 年 1 月 31 日、鎌倉芸術館集会室にて第 2 回研究会が開催されました。第 2 回研究会では、第 1 回研究会（平成 14 年 11 月 25 日開催）で議論された内容を受けて、その後開催された第 1 回運営委員会（平成 15 年 1 月 15 日開催）での討議を議題として取り上げ、今後の研究会の進め方などについて話し合いが進められました。

運営委員会...研究会の効率的かつ円滑な運営について必要な協議及び調整を行うため、研究会に運営委員会を置くこととしています。なお、運営委員会の委員は、研究会の委員のうちから会長が指名します。

議論を始める前に...平成 14・15 年度のスケジュールを確認！

項 目		平成 14 年度	平成 15 年度
全市交通	交通マスタープランの見直し	-	
	オムニバスタウン計画（中期計画）の策定	-	
地区交通	情報提供等社会実験	-	
	「総合的な情報提供」、「プロモーション」施策の検討・評価		



第 1 回運営委員会での討議内容

§ 委員の互選により、坂本委員長を選出。

- ・ 鎌倉地域における交通環境の変化
- ・ 鎌倉市交通マスタープランの概要
- ・ 鎌倉地域地区交通計画の概要
- ・ 実施している施策について
- ・ 平成 15 年度社会実験について（総合的な交通情報とプロモーション）



第 2 回研究会（於 鎌倉芸術館集会室）

第 2 回研究会での討議内容

運営委員の紹介
運営委員会の委員 9 名が紹介されました。

鎌倉地域に関わる交通計画の取り組み
鎌倉地域の交通問題を改善するために進めてきた計画を確認しました。

地区交通計画について
これまでの地区交通計画の考え方や最近の市内の交通状況を確認しました。

「総合的な情報提供」、「プロモーション」
今後、積極的に検討を進めるとされてきた「総合的な情報提供」と「プロモーション」の検討経緯を確認しました。

今後の研究会の進め方
上記の内容を踏まえ、今後の進め方について討議されました。（その詳細は裏面につづく...）

第2回研究会で確認されたこと … 今後の進め方

今後の進め方については下記に示す(案)をたたき台として、引き続き運営委員会で検討を進めることになりました。

【第1回研究会での主な意見】

【今後の基本的な進め方】

- ・鎌倉地域でTDM施策推進を継続
- ・必要最小限のハード整備も検討

【まちづくりの目標】

- ・“歩く観光”と整合した“鎌倉らしいまちづくり”
- ・“徒歩と公共交通を優先したまちづくり”(自動車と人が共存できるまちづくり)

【計画対象とする時期】

- ・日曜・休日(土曜日を含む)

【主な取り組み内容】

- ・『歩行環境の向上』、『安心して歩けるまちづくり』

【施策の実現に向けて】

- ・TDM施策の実現に向けた課題の理解と合意形成
- ・実現可能な施策から実施する

【基本的な考え方】

TDM施策

旧研究会(鎌倉地域交通計画研究会)から出された提言¹、提言その2²の基本的な考え方を継承しつつ、新しい考え方も取り入れていきます。

TDM施策を実現していく上で有効、かつ実現可能なハード整備も検討します。

【今後の進め方(案)】

(1) 提言その2にある「今後積極的に進める施策」を優先的に検討します。提言その2で示された『総合的な情報提供』、『プロモーション』の施策について実験・検証を進めます。

(2) 各施策を再検討します。

(3) 残された課題を検討します。

1...「鎌倉地域の地区交通計画に関する提言」をいう。平成8年5月、鎌倉地域の地区交通計画(案)を含む基本的な整備方針を旧研究会が市へ提出。
2...「鎌倉地域の地区交通計画に関する提言その2」をいう。平成13年9月、先の提言後の経過を鑑み、その内容を見直し、旧研究会が市へ提出。

第2回研究会での主な発言



地区交通計画については？



平成11年に歩行者尊重道路として社会実験を行った今小路通りの整備を早く実施して欲しい。



歩道が狭く車いすが通れない道路もあり、非常に危険である。福祉にも配慮した道づくりも考えなくてはならない。

小さなことでも、すぐに出来ることから実施していくというのが重要ね。



バリアフリー事業との連携が重要になってくると思うわ。



今後の研究会の進め方については？



既定計画の理念、考え方についてみんなが共通認識を持っていないと議論が拡散してしまう。まず、きちんと整理した方がいいと思うよ。



交通問題に理想的な答えはないので、常に実験や施策に対して評価を行いながら、進めていくことが必要だね。

市内のどこが、どのくらい渋滞しているのか、みんなで情報、実態を共有することが必要じゃないかな。



この研究会には、いろいろな立場の人が参加しているので、違った視点から自由に発言して欲しいな。市民の日頃の生活感も大切だと思うな。



研究会での主な発言を親しみやすく会話風に編集しました。発言者と人物イラストは直接関係ありません。

<p style="text-align: center;">研究会に関する詳しいお問い合わせは</p> <p>鎌倉市 緑政都市部 交通政策課 〒248-8686 鎌倉市御成町18番10号</p>	<p style="text-align: center;">鎌倉市交通政策研究会事務局へ</p> <p>問い合わせ: TEL. 0467(23)3000 (内線511) FAX. 0467(23)8700 E-mail koutsu@city.kamakura.kanagawa.jp</p>
--	---